

「7月11日はUDFの日」記念プレゼント キャンペーンアンケート結果

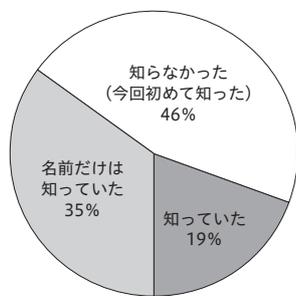
日本介護食品協議会では、7月11日の「UDFの日」記念日に際して、本年度も恒例のUDFプレゼントキャンペーンを実施いたしました。このキャンペーンは、「UDFの日」を含む6月19日～7月26日のおよそ1カ月間にわたり本会ホームページに特設したコーナーより応募いただく形を取りました。

「UDFの日」の施策やキャンペーンへの誘導の結果については9月号、10月号にそれぞれご紹介しましたが、本号ではUDFサンプルプレゼントの当選者から送っていただいた食後の感想等アンケート集計結果の一部をご紹介いたします。

まず、応募者属性を見ると、年齢層については今回も50代が最も多く37%（前回39%）、次に40代が21%（同21%）、30代16%（同13%）、60代14%（同18%）、20代5%（同4%）、10代0%（同0%）でした。今回は30代の比率が上がっていますが、本会が行った実際の介護者対象のWeb調査でもそのプロフィールは低年齢化の傾向となっており、もはや「介護」は「関心の高さ」にあっても同様の傾向と言えそうです。次に応募の動機として「誰のために応募したか」では、「親」が51%（前回47%）と最も多く、次に「将来の自分のため」が32%（同24%）、「現在の自分のため」が18%（同5%）の結果となりました。

Q. UDFとは何かご存知でしたか？

この質問については、「知っていた」19%（前回20%）、「名前だけは知っていた」35%（同23%）、「今回初めて知った」46%（同57%）であり、UDFを既知の方の比率は若干の減少となりましたが、少なくとも「ユニバーサルデザインフード」の名称について聞



UDFとは何かご存知でしたか？

き覚えの範囲が拡大しました。

Q. UDFをご試食されての印象はいかがでしたか？

この質問については、「よい印象を持った」81%（前回82%）、「あまりいい印象はない」4%（同2%）、「どちらともいえない」16%（同17%）と、「よい印象を持った」方々の比率は高いです。また、この理由については、食べやすさ74%、種類が豊富63%、使いやすさ56%、おいしさ49%がそれぞれ評価を受けました。

他、感想をいただいた中には、将来の介護食品に対する期待の他、食品スーパーやコンビニでも買えるとよい、冷凍食品ももっと手に入りやすく、ベビーフードのようにもっと身近になど、我々がまだまだと感じている課題感がそのまま感想として返ってまいりました。

本会では、食品メーカーとともに課題克服へ精進するとともに、今後もUDFに関する情報発信を継続してまいります。

【UDF商品登録状況（2,198品目・12月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	拡張	合計
乾燥食品	0	11	8	0	97	4	120
冷凍食品	331	251	792	20	0	0	1,394
常温食品	231	80	210	161	2	0	684
合計	562	342	1,010	181	99	4	2,198

【会員の異動（12月）】

計92社（12月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>